



共育に関する情報をお届けします。

弊社代表の室園が日本大学の講義に登壇しました。

Lecture

「モヤモヤ」が未来をつくる。意志を育てるキャリア講義

2025年11月5日、弊社代表の室園幸志が日本大学経済学部の学生約200名に向けて、講義を実施いたしました。講義テーマは『社会を変える教育起業という選択肢～共育で育てる人、夢、地域』です。

講義内容

日本大学経済学部での特別講義では、以下の内容をお伝えしました。

- ・教育とは「人を育てる」だけではなく「社会を育てる」行為である
- ・日常の“モヤモヤ”は社会課題のタネであり、それを言語化することで価値が生まれる
- ・起業とは特別な人だけのものではなく、「自分の違和感」から始まる
- ・多様性を尊重し合う組織が、持続的に成長する
- ・若者が自分の意見を言えなくなっている背景（対話の減少・SNS依存）
- ・共育の実例：小学生×企業の共創プロジェクト、地域連携教育、対話型人材育成

ワークでは、学生たちが身の回りの違和感から社会課題を抽出し、原因→解決策→ビジネスモデルを考えるための対話を行いました。

学生の声

受講後、多くの学生から気づきと変化の声が寄せられました。若者が抱える「意見が言えない」「自信がない」という課題に対し、本講義が新しい視点と行動のきっかけになったことが伺えます。

「人間の価値とは人と違うことであり、意見を否定せず、多様性を尊重することが大切だ」という言葉が心に残っています。私は人と同じ意見ではないときに心配になってしまったり、間違っていると思ってしまうことがよくあるので、人と違うことに価値を感じても良いというお言葉を聞いて自分をもっと肯定してあげようと思いました。」

小学生が、大人に向けてプレゼンをし、その内容に関して事業が進んでいくという話は興味深かった。ゲストスピーカーがおっしゃっていた、素直な気持ちを持って自分の感情を最大限まで持っていけば、小学生でも大人顔負けのプレゼンテーションができるということは、自分の心に深くささった。

「違和感を言語化することができ、行動に移すことができれば、他人事が自分事に変わり社会を変えるきっかけになることがわかりました。」



登壇者

【プロフィール】

昭和49年11月7日 名古屋市生まれ
平成10年 早稲田大学卒業
平成10年～令和4年 全日本空輸株式会社 (ANA)
令和4年～令和5年 三菱総合研究所

現在は・・・

- ・合同会社Uni-One 代表 (CEO)
- ・株式会社シンキ・コーポレーション 取締役
- ・株式会社ベイカレント 顧問
- ・NPO法人 泳愛俱楽部 理事



室園 幸志

登壇者 室園
のコメント

「人と違うこと」を不安に思う必要はありません。その違いこそが、あなたしさであり可能性です。自分を肯定する一歩を、今日から踏み出してくださいと思います。



◀ 最新の情報はコチラから

お友達登録お願いします(^^)

— 愛知学院大学で初開催！子どもたちが主役の新しい教育イベント —

小学生が司会し、オリンピアンと“夢”を語る。Uni-One企画×愛知学院大学150周年共催、子どもと大人が共に未来をデザインする1日限定の特別授業が開講します。

**25組
限定**



「夢」って何だろう？
～子どもたちが自分の未来を考えはじめる～

つながる力。動かす力。

愛知学院大学

Check!

- 小学生が創る
夢の対話会
- 大岩選手による
馬術実演
- 馬たちとの
触れ合い & 写真撮影

**2025年
12月20日**

開催



子どもたちが質問し、
進行する、対話会





登壇者
大岩 義明 選手
(おおいわ よしあき)

愛知県名古屋市出身。
総合馬術日本代表
東京2020オリンピック
ほか数々の国際大会に
出場。

-思考とコミュニケーション-

背景と目的

現代の子どもたちは、「自分の未来を語る場」や「本物の挑戦者に出会う機会」が少なくなっています。本イベントは、子どもが主役となる“共創型教育”として、オリンピアンとの対話を通じて「夢」「努力」「挑戦」を自らの言葉で考える力を育みます。また、学校法人愛知学院創立150周年のミッションと共に鳴り、大学生がメンターとして参画することで、“教える・教わる”を超えた「共に育つ=共育」の実践を展開。大学・地域・子どもが共に未来を創る、新しい教育モデルを提示します。

今後の展開

教育委員会・自治体との連携によるシリーズ化 他競技アスリートを招いた多角的展開 地方開催・学校出張型・オンライン配信など多様な形式へ拡大 教育・スポーツ・地域創生分野での企業・団体との連携強化

Next**カクダイ製菓との共創PBL開催決定**

前回は妙香園様との共創PBL(問題解決型・主体的)授業、全6回を実施しました。

参加された保護者の方からはお子様が自ら発言することが増えたというお声や、司会(ファシリテーション)に興味を持ったというお声もいただきました。また妙香園様からは子どもたちと行ったような会議を自社でも行いたい！というお声をいただき、社員様に変化が見られたと喜びのお声もいただきました。

次回は2026年1月よりカクダイ製菓様との共創PBL授業を予定しております。これからも、共育を通して人と地域、社会の未来につながる活動を続けてまいります。

合同会社 Uni-One

所在地：愛知県名古屋市千種区桜が丘119-110

代表：室園 幸志 (CEO)

事業内容：共育事業・企業支援事業・美容と癒し事業

URL: <https://uni-one.co.jp>

★各種お問合せは下記窓口までお願いいたします。

✉ company@uni-one.co.jp

📞 052-990-0152

-思考とコミュニケーション-

